

令和8年5月

学校名 海星中学高等学校  
校長名 溝上 輝 幸

令和7年度 学校自己評価について（報告）

このことについては、下記の通りです。

記

1 令和7年度学校自己評価結果の概要（特筆すべき結果等）について

『生徒による学校評価』（4段階評価 4が上）

評価内容の概要	R6	R7
◎ 教育活動全般（生徒指導・進路指導・宗教活動）	3.13	3.25
◎ 学習活動（授業・課題・個別対応）	3.23	3.30
◎ 教育環境（清掃・学校安全・設備）	3.27	3.36
◎ 生徒活動（生徒会活動・HR活動・部活動・等）	3.22	3.28
◎ 自己評価（基本的な生活週間・授業態度・思いやり）	3.32	3.35

『保護者による学校評価』（4段階評価 4が上）

評価内容の概要	R6	R7
◎ 教育活動全般（生徒指導・進路指導・保健指導）	3.16	3.22
◎ 学習活動（授業・課題・個別対応）	3.09	3.08
◎ 教育環境（清掃・学校安全・設備）	3.25	3.25
◎ 開かれた学校づくり（文書連絡・HP・地域活動）	3.33	3.42
◎ 部活動・生徒会活動・ボランティア活動・等	3.16	3.21

- 昨年度同様、生徒は「自己評価」や「教育環境」を比較的高く評価しており、学校生活に対して前向きな自己認識と、学習・生活環境への満足感がうかがえる。
- 一方で、保護者は「開かれた学校づくり」を高く評価していただいているが、「学習活動」については、課題や個別満足度に温度差がある可能性がある。
- 全体的に生徒の評価は向上しているが、保護者による評価はほぼ横ばいで、学園の教育活動の周知が課題となった。

2 生徒による授業評価の概要について 実施の有無 : 実施 (○) 未実施 ( )

『授業評価』 全教員の平均値 (4段階評価 4が上)

	R 5	R 6	R 7
高校	3.51	3.62	3.56
中学校	3.51	3.61	3.43

『授業評価』 教科別 (5教科) の平均値 (4段階評価 4が上)

	国語	地歴公民	数学	理科	英語
高校	3.52	3.56	3.51	3.52	3.52
中学校	3.39	3.47	3.40	3.36	3.46

3 その他について

- 上智大学と高大連携協定を締結しており、イエズス会の山内保憲神父様からの講演、タイ・スタディツアーに本校から2名を派遣した。
- 長崎総合科学大学と高大連携協定を新たに締結した。今後、中高生の総合学習や探究活動において提携を進める予定。
- 長崎平和推進教会より、国際青年平和交流事業「自分たちが考える国際平和交流プログラム」に本校が認定され、「Peace Talk」と称してフランスの生徒達と核兵器を巡る意見交換会を開催した。

4 学校自己評価結果の公表方法について

- 育成会総会で文書化したものを配布。育成会総会后にHPにて公表する。

5 令和7年度学校自己評価結果の活用方法・令和8年度学校運営への反映について

- 教科ごとの分析会を開き、授業力の向上に役立っている。
- 分析会の報告をもとに、教職員研修を行う。

6 (参考) 学校関係者評価の実施について (実施の有無): 実施 (○) 未実施 ( )